

会員のひろば



室蘭工業大学技術士会の設立について

室蘭工業大学水元技術士会

幹事長 高宮 則夫（建設／総合技術監理部門）

新年明けましておめでとうございます。

北海道支部会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年は、日本政治の混迷に加え米欧発の金融危機を契機とした世界的な景気後退によって、日本企業の経営不振と雇用の不安が社会を取り巻き暗い話題ばかりの年の後半でした。北海道も公共事業の削減と産業構造の脆弱さから未だ景気低迷から脱却できない一年でした。一方、アメリカでは次期大統領候補のオバマ氏による「チェンジ（変革）」に多くの国民が期待し、混迷するアメリカを変えようとしています。

北海道も、中央からのお仕着せの道州制特区ではなく北海道人による北海道のための特区を創造し、元気と魅力ある北海道に再生（チェンジ）すべきと考えます。このためには、優秀な技術士の集団である技術士会が積極的に社会参加し新たな北海道づくりに貢献する必要があります。

さて、室蘭工業大学同窓会では、昨年、11月25日に本学同窓技術士による「水元技術士会」を設立しました。「水元」とは、大学の所在地の名称であるとともに同窓の心の故郷でもあります。今回、貴重な紙面をお借りして設立報告をさせていただきます。

私ども室蘭工業大学同窓会は、母校の社会的評価を高めるとともに質の高い技術者を育成し社会に排出する活動の一環として、卒業生が技術系国家資格の最高位である技術士資格の取得を積極的に目指すべきと考えており、そのための支援組織が必要と考えておりました。

こうした中、1999年にJABEEが誕生しました。この制度は、国際的に通用するエンジニアを育成す

るためのものであり、大学のプログラム（教育課程）を評価し認定基準に適合すればJABEE認定校となるものです。この認定校を卒業すると、国際的な高等技術教育を受けたという同等性の証明になるとともに、技術士の第一次試験が免除されること等に大きな特徴があります。

本学ではJABEE認定取得に積極的に取組んでおり、既に建設システム土木コース・機械システム工



会長 進藤義郎



設立総会

学科・応用化学科が認定され、平成20年度では建築コース・情報工学科・材料物性工学科が申請中であり、今年度中に全学科が認定される予定です。

現在、JABEE課程修了者は全国で6万人を突破しており、今後毎年1万3千人の修了者が輩出される見込みであり、これらの課程修了者が今後どれほど技術士第二次試験に挑戦するか関心のあるところです。

JABEE認定校がいかに優秀な技術者を社会に排出しているかの評価尺度として、技術士という国家資格の取得数が評価の対象になるものと想定しています。

このような背景から、同窓技術士の親睦と交流の促進とともに同窓の技術士受験の支援活動を目的とした「技術士会」の設立に向けて準備をしておりました。

今般、松岡健一学長をはじめ木村克俊教授などのご協力により設立準備が整ったため、昨年11月22日ホテル札幌ガーデンパレスにおいて、同窓技術士50余名（北海道在住技術士約200名）の参加により設立総会を開催し、満場一致で「水元技術士会」が設立しました。初代会長に進藤義郎（建設部門）様が選出されました。

記念講演会では、雪冷熱活用の世界的第一人者である機械システム工学科教授媚山正良様による「私たちの洞爺湖サミット——留寿都郡プレスセンターの雪冷房」についてのご講演をいただきました。北海道の地域特性を活かせる雪冷熱システムに、今後様々な分野から大きな期待がかけられています。

設立記念式典・記念パーティには、日本技術士会北海道支部長大島紀房様、副支部長齋藤有司様のご臨席とともにご祝辞を頂きました。この紙面を借りて御礼申し上げます。総会開催から記念パーティ閉会まで大変な盛況の中で執り行われました。

今回の設立総会は、道内在住の技術士を中心に呼びかけたものです。今後は、全国の同窓会支部を通じて同窓技術士の参加を募り会の一層の充実を図っていきたいと思います。

会の事業としては、本学の学生や教員に対する「技術士制度」についての啓蒙活動を行うとともに、技

術士を目指す卒業生に対する受験支援活動を行うこととしています。早速、本年1月26日に本学2年生のキャリアデザイン学習にて先輩技術士による第1



松岡健一学長



記念講演会



大島紀房支部長

回目の研修を開催する予定です。大学のこの技術士会に対する期待は非常に大きいものがあります。

最後になりますが、水元技術士会はスタートしたばかりです。これから運営とどう育っていくが大きな課題です。このためには大学との連携を強化するとともに、日本技術士会北海道支部の皆様方からのご指導とご鞭撻を水元技術士会に対して、よろしくお願ひいたします。



記念式典 & パーティ